

# 加湿器病を起こさないために

加湿器内部の清掃が  
きちんとできていないと  
カビや雑菌が繁殖し  
そのカビや雑菌が＜加湿器病＞の原因になるのです



- ★加湿器に入れた＜水＞に、カビ菌・雑菌が繁殖すると。
- ★そのカビ菌・雑菌を加湿器が空中にバラまいてしまい。
- ★部屋中に広がった雑菌を呼吸で吸い込むと、肺疾患(加湿器病)を引き起こします。
- ★加湿器病を起こさないためには、加湿器内部の除菌対策が重要なのです！

## ＜部屋の湿度管理＞と＜加湿器病・インフルエンザ・花粉症＞の関わり

- ▼ウイルスや細菌は空気が乾燥すると活動が急激に活発化します。
- ▼乾燥対策として、加湿器で部屋を適正湿度(概ね50~70%)で管理すると、＜皮膚乾燥・乾燥性結膜炎・風邪・花粉症・インフルエンザ＞などの予防に役立ちます。

☆ところが最近、加湿器病という新たな疾患が生まれてきました。

加湿器(ハイブリッド型・超音波型)に入れる＜水道水＞には塩素(殺菌成分)が含まれているので、すぐには腐敗しないのですが。加湿器から発生する超音波で塩素が分離してしまい、殺菌力の無い水となり、細菌・カビ菌などの微生物が繁殖し、その微生物を食べるアメーバも繁殖します。これらが、加湿器病が発生する主な原因となります。

☆さらに、ハイブリッド型・超音波型加湿器は性能が高く、大きな粒子でも放出できるので、大きな粒子の＜カビ菌・細菌・アメーバなどの微生物＞を空気中にバラまいてしまい。

バラまかれた微生物を吸い込むと、「加湿器病(過敏性肺臓炎)」というアレルギー性疾患を引き起こします。

☆予防措置の基本は、加湿器内部の日々の清掃ですが、完全な清掃は中々難しいものです。

☆そこで役立てていただきたいのが＜加湿器内部の除菌＞ができる、NTCのウイルガードシリーズ＜ROOM除菌＞製品です。

☆＜ROOM除菌＞製品を加湿器の水タンクに入れておくと、＜加湿器内部の除菌＞もしながら＜部屋全体の除菌・結露カビの防カビ＞などの衛生管理が簡単にできるのでとても便利です。



＜ROOM除菌＞  
ハイ・パワー